

# 令和8年度 宇都中学校の服装・身だしなみ等の見直しについて（生徒用）案

校内での儀式的行事や校外での学習活動、高校入試、私的な冠婚葬祭等にふさわしい身だしなみを、保護者が責任をもって判断し、家庭で指導をしていく。（自己責任）

## 【服装について】

### (1) 制服

ブレザーは男女兼用です。スラックスと白色ニットシャツは男女別の商品なので、各家庭の判断で購入しよう。

- ① 学校指定の紺色ブレザーと濃いグレー色のスラックスまたはスカートを着よう。
- ② 学校指定の長袖または半袖の白色ニットシャツを着よう。
- ③ 旧制服（令和7年度で販売中止）については次のとおりの物を着よう。

タイプI 夏 服：白色半袖シャツ、黒色の長ズボン

中間服：白色長袖カッターシャツ、黒色の長ズボン

冬 服：黒色のつめえり学生服、白色長袖カッターシャツ、黒色の長ズボン

タイプII 夏 服：半袖セーラー服、夏用スカート

中間服：白色長袖カッターシャツ、ジャンパースカート

冬 服：長袖セーラー服、ジャンパースカート、スカーフ

### 【着用上の諸注意】

- ① ブレザーのボタンは、上を1個だけ（アンボタンマナー）留めよう。
- ② 必ず肌着を着用しよう（肌着の色は指定しないが、派手にならないこと）。
- ② スカーフは、短くならないように気を付けよう（上着と同じくらいの長さが目安）。
- ③ スカート丈は、膝頭が隠れる長さにしよう（極端に短く・長くしない）。
- ④ 体感温度の個人差を考慮して、普段の学校生活においては次の物を着ても構わない。ただし、儀式や校外学習等では、学校指定のブレザーや白色ニットシャツを着よう。
  - 夏服期間は、白・黒・紺色無地半袖ポロシャツを着用しても構わない。
  - 黒色、紺色、灰色で無地のVネックセーターやベストを着ても構わない。ただし、儀式や校外学習等では、ブレザーの中に着よう（旧制服の中に着る際はVネックにこだわらない）。

### (2) 体育服

- ① 学校指定の体育服を着よう。
- ② 体調等に合わせて、学校指定のジャージを着よう。
- ③ 外での活動中は、学校指定の体育帽子を被ろう。
- ④ 授業中は上着の裾はズボンに入れて活動しよう。

### (3) 靴下

- ① 白・黒・紺色の単色（ワンポイント可）で足首が必ず隠れる長さの物を履こう。
- ② ハイソックスやスニーカーソックス、またはそれらに近い物は履かないようにしよう。

### (4) ベルト（スラックス着用時）

- ① 黒色でバックルが大きすぎない物を使おう。

### (5) 運動靴

- ① 白色を基調としたひも靴（運動に適した靴）を履こう。
- ② マジックテープや靴底が堅い靴などは体育の授業に支障があるので履かないようにしよう。

### (6) カバン

- ① 通学用カバンは、黒色の無地で、できるだけ反射材の付いた物で、学用品等が入る大きさの物を使おう。
- ② 通学用カバンに学用品等が入りきらない場合は、大きすぎないセカンドバッグや袋を使おう。
- ③ 令和7年度までの学校指定通学用カバンとセカンド（補助）バッグの販売はないが、継続して使用して構わない。
- ④ キーホルダー等を付けたい人（個人の物を区別するため）は、小さい物を1個だけ付けても構わない。

### (7) スリッパ（校舎内）と体育館シューズ

- ① 学校指定の物を履こう。

(8) ネーム（今後、白色のクリップタイプに統一）※原則として名前は名字のみ記載

- ① クリップピンタイプ（または縫いつけタイプ）のネームを左胸に付けよう。
- ② セーターやベストには、ネームを付けなくても構わない。
- ③ クリップピンタイプのネームは、登下校中は外して構ないので無くさないようにしよう。

(9) 防寒対策

- ① 手袋は派手でない物を登下校の時に使おう。
- ② ネックウォーマーは派手でない物を登下校の時に使おう。
- ③ スカートを履く人で寒い時は、黒色のタイツを履こう。

(10) 暑さ対策（各自で判断し行動しよう）

- ① 登下校中に学校体育帽子や日傘、アームカバー、冷感タオル・リングを使用しても構わない。
- ② 登下校中に止まって安全を確認し、水分補給をしても構わない。
- ③ 学校の体育服を着用して登校し、学校で制服に着替えて構わない。
- ④ 体育服の着ている時の休憩中は、上着の裾を出しても構わない。
- ⑤ 行事等で指示があった際は、氷入り氷のうや水を入れて凍らしたペットボトルを持ってきて構わない。

**【頭髪・眉毛について】**

- (1) 頭髪は染色・脱色・パーマ（ストレートパーマやアイロン含）をかける行為やデザイン性の高い髪型はしないようにしよう。また、整髪料等は使用しないようにしよう。
- (2) 前髪は目にかかるよう眉下にこないようになりよう。また、眉毛は手を加えないにしよう。
- (3) 髪の長さは肩にかかるないようにし、肩にかかる場合は眉の高さまでで一つか二つに結ぼう。結ぶゴムやヘアピンの色は、黒・紺・茶色を使おう。
- (4) 頭髪等について、特別な配慮が必要な場合は学校に相談しよう（申し出よう）。

**【その他】**

- (1) 登下校中の服装は、原則として制服を着よう（学校から指示のあった時や部活動終了後は、この限りではない）。
- (2) 携帯電話やスマートフォン等を学校へ持ち込まないようにしよう。
- (3) 不要なもの（マンガ、お菓子等）や必要のないお金は学校に持ち込まないようにしよう。もし必要があってお金を持ってくる場合は、登校後すぐに担任に預けよう。  
※ 不要物の持ち込みがあった場合は、学校が預かった上で、保護者へ連絡・返却する。
- (4) 制汗剤を使いたい人は、スプレー・塗るタイプのもので無色・無香料の物を使おう（シートタイプの物と匂いつきの物は認めない）。ただし、他者との貸し借りはせず、必要な時のみ場所を考えて使おう。
- (5) 日焼け止めを使いたい人は、無香料の物を使おう。ただし、他者との貸し借りはせず、必要な時のみ場所を考えて使おう。
- (6) リップクリームやハンドクリームを使いたい人は、薬用で無色・無香料の物を使おう。ただし、他者との貸し借りはせず、必要な時のみ場所を考えて使おう。
- (7) 忘れ物について
  - ① 原則として、取りに帰れないでの、先生に相談しよう。
  - ② 必要な場合は、電話で家族に連絡し持ってきてもらおう。
- (8) 諸届出について
  - ① 欠席、遅刻、早退は、保護者に「まなびポケット」でその理由まで連絡してもらおう。
  - ② 保健室を利用する際は、担任又は教科担任に来室カードをもらってから来室しよう。原則として、保健室での休養は1時間とし、その日の部活動は休みましょう。
  - ③ 事故が発生したら、必ず担任又は学校に報告しよう。
- (9) マスクやカイロは各自で準備して正しく使用し、家に持ち帰って処分しよう。